

雑がみ回収袋について

家庭から出る燃やせるごみの減量については、生ごみ堆肥化講座や生ごみ処理機購入費補助等を実施して取り組んできた。

しかしながら、排出量は横ばいで推移しており、更なる対策が必要である。

平成18年1月からお菓子の空き箱などリサイクルできる紙全般を「雑がみ」として資源収集しているが、一般家庭から排出される燃やせるごみの中には、まだまだ多くの雑がみが含まれている。そのため、資源分別に対する「きっかけづくり」となるよう家庭で、雑がみを一旦保管しておく雑がみ回収袋を配布する。

【大きさ】

300mm×210mm×390mm（深さ）程度

（参考A 4：210mm×297mm）

【記載内容】

別紙のとおり

【枚数】

最大130,000枚



（参考：環境カレンダー135,150枚

区・町内会・自治会9万枚、公共施設配布1万枚、市予備3万枚）

【配付方法】

環境カレンダーと同時配付、公共施設窓口配付、イベント配付等

B面

<p>ぶんべつ 分別しよう！ 雑がみ</p> <p>「雑がみ」とは、不用となったリサイクルできる紙類のことです (新聞紙、雑誌、段ボール、牛乳パック類は除きます)</p>  <p>雑誌と一緒にはばってください 箱などは、かさばらないようにならんで、雑誌と一緒にはばってください</p>  <p>小さな紙は紙袋に入れてはばってください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ビニール、テープ、金属、プラスチックなどの紙以外のものは取り除いてください ● ホッチキスの針は取らなくてもかまいません ● シュレッダーくずは「燃やせるごみ」へ ● ビニール袋や段ボール箱の使用は避けてください 			300mm
			210mm
<p>雑がみ袋</p> <p>この袋に「雑がみ」を入れましょう！</p> <p>「雑がみ」とは…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・封筒 → 添付封筒のセロファンは「燃やせるごみ」へ ・ティッシュの箱 → 取り出し口のビニールは「燃やせるごみ」へ ・菓子箱 ・包装紙 ・ダイレクトメール類 → 圧縮はかきは「燃やせるごみ」へ ・パンフレット、カタログ ・紙製のファイル → 金属等は取り外してください <p>※ 次のものは入れないでください</p> <p>テープなど粘着物のついた紙、墨紙、カーボン紙、ビニールコーティングされた紙、写真、汚れた紙、染色・顔色の紙、紙コップなど防水加工された紙、洗剤の類などにおいの強い紙</p> <p>◎ 市が収集した古紙類は再生業者が売却し市の購入としています</p>			1050mm
			300mm
			210mm
			30mm

A面

雑がみ袋

この袋に「雑がみ」を入れましょう！

「雑がみ」とは…

- 封筒 →窓付き封筒のセロファンは「燃やせるごみ」へ
- ティッシュの箱 →取り出し口のビニールは「燃やせるごみ」へ
- 菓子箱
- 包装紙
- ダイレクトメール類 →圧着はがきは「燃やせるごみ」へ
- パンフレット、カタログ
- 紙製のファイル →金具等は取り外してください

※ 次のものは入れないでください

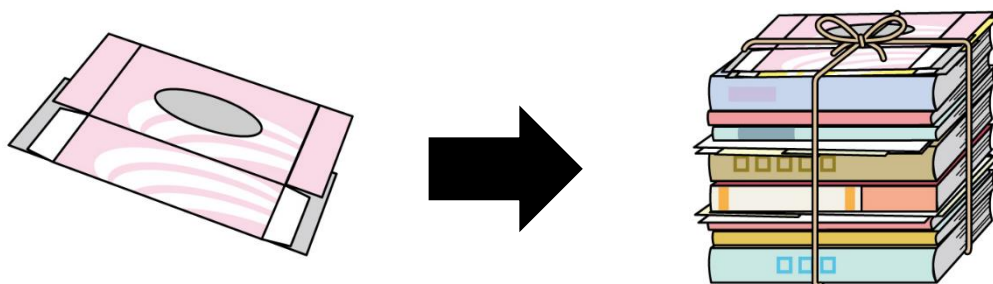
テープなど粘着物のついた紙、感熱紙、カーボン紙、ビニールコーティングされた紙、写真、汚れた紙、金色・銀色の紙、紙コップなど防水加工された紙、洗剤の箱などにおいの強い紙

◎ 市が収集した古紙類は再生業者に売却し市の歳入としています

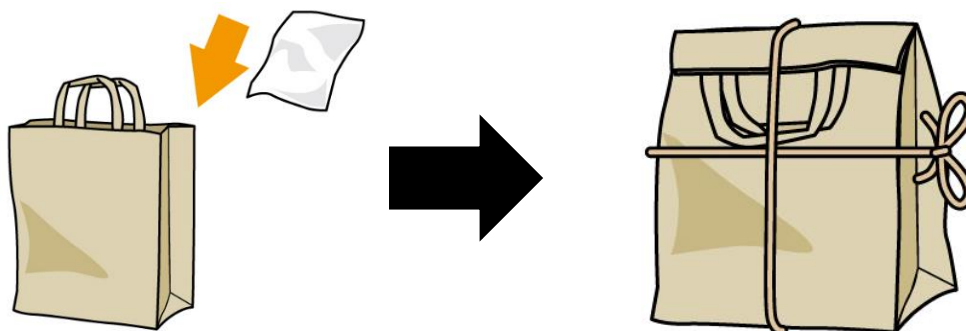
ぶんべつ 分別しよう！ ざつ 雑がみ

「雑がみ」とは、不用となったりリサイクルできる紙全般のことです
(新聞紙・雑誌・段ボール・牛乳パック類は除きます)

箱などは、かさばらないようにたたんで、
雑誌と一緒にしばってください



小さな紙は紙袋に入れてしばってください



- ビニール、テープ、金属、プラスチックなどの紙以外のものは取り除いてください
- ホッチキスの針は取らなくてもかまいません
- シュレッダーくずは「燃やせるごみ」へ
- ビニール袋や段ボール箱の使用は避けてください